

教 授 会 議 事 録

日 時：平成 18 年 5 月 9 日（火）14 時 05 分から 15 時 25 分

場 所：電気通信研究所大会議室

出席者：議長（所長）他教授 21 名、助教授 12 名

議事に先立ち、新任の客員教授から自己紹介があった。

議事録の確認

平成 18 年 4 月 11 日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 教育研究評議会

4 月 14 日に開催の教育研究評議会について、下記の報告があった。

- ① 平成 18 年度の運営体制について
- ② 総長選考会議委員の欠員補充選挙について
- ③ 名誉教授の称号授与について
- ④ 施設マネジメントについて、説明があったこと。

なお、通研の新営建物に関する施設マネジメントについて、必要があれば施設部長から説明を
してもらうことになっているが、移転対応プロジェクト委員会にその判断を委ねること。

- ⑤ 米国代表事務所の設置について
- ⑥ 学内共同教育研究施設等の改編に伴う規程の改正を行ったこと。
- ⑦ 平成 18 年度入学状況について、説明があったこと。

特に、DC の充足率については、運営費交付金の翌年度への繰越条件（90%以上の充足率）にか
かわってくるため、充足率向上の努力要請があったこと。

(2) 部局長連絡会議

所長から、4 月 18 日に開催された部局長連絡会議について、下記の報告があった。

- ① 第 3 期科学技術基本計画を本格軌道に乗せる改革プラン 2006 について
- ② 「大学院教育振興施策要綱」について、配付資料に基づき説明があったこと。
このことに関連し、議長から、世の中の動向と通研の体制をどのように融合させていくか、一人
ひとりが考えながら進めなくてはならない旨の付言があった。
- ③ 平成 18 年度内部監査計画について
- ④ 昇給制度を視野に入れた評価（新たな昇給制度・勤勉手当）について
- ⑤ 研究不正の対応に係る体制整備について
- ⑥ ティーチング・アシスタント（TA）、リサーチ・アシスタント（RA）実施要項及び外部資金によ
る研究支援者等実施要項の一部改正について

(3) 学生生活協議会

5 月 8 日に開催された学生生活協議会について、4 月 25 日に仙台高等裁判所において旧「有朋寮」
建物明渡等請求訴訟控訴（第 2）審の判決があり、大学側が勝訴した旨の報告があった。

(4) 短期留学生受入プログラム実施委員会

4 月 18 日に開催された短期留学生受入プログラム実施委員会について、短期留学生受入プログラム
を今年度も例年通り実施すること及び、今回は 60 名を受入れることになっており、5 月中に配属の依
頼があるので協力願いたい旨の報告があった。

2. 運営会議等報告

(1) 評価委員会

先月の教授会で依頼した第 4 回分野別外部評価用資料の提出期限が、5 月 26 日（金）となっているので留意願いたい旨の依頼があった。

(2) 安全衛生委員会

4 月 27 日に開催した安全衛生委員会について、下記の報告があった。

- ① 粉じんに関してコンサルタントが巡視をした際に、物品が雑然と置いてあり整理するよう指導を受けたこと。
- ② 安全衛生講習会は 5 月 10 日（水）午後 4 時から、高圧ガス保安講習会は 5 月 12 日（金）午後 1 時 30 分から開催すること。該当者全員出席が原則であるが、受講しなかった者のフォローは、研究室で開催する講習会で教育してほしいこと。そのために、研究室の責任者に対して講習会を開催し、リスクアセスメントを含めた講習を行うこと。
- ③ 作業環境測定について、今年度前期は 5 月中旬から下旬にかけて実施すること。
なお、今回の測定は各研究室からの希望に基づき行うこととしているが、産業医からは、実際の使用状況を正確に把握した上で厳密に実施して欲しいとの指摘があり、薬品受払簿及び薬品購入実績等に基づき、測定基準の計算方法に従い作業環境測定を実施するよう、再度徹底することとした。
- ④ 実験中に誤って薬品を浴びた際等に、洗い流すための緊急用シャワーを 1・2 号館の各階に設置したこと。
- ⑤ 4 月 18 日（火）に開催された東北大学安全・衛生管理者及び安全管理担当者連絡会について、改正労働安全衛生法等の説明があったこと。今回の改正のポイントは、リスクアセスメントの実施となっており、危険有害要素の分析、洗い出しが必要になること。産業医からは具体的な方法について、各作業に対する危険を洗い出し、その対応策を考慮した実験計画書を作成するとよいつの指導があり、具体的実施方法については、検討し後日連絡すること。
- ⑥ 産業医の巡視時に、ヘリウム配管の止め具がついていない事例があり、漏出防止のためにカバーや止め具をつけること及び、ロッカーが固定されていない部分があったので、地震対策を十分行ってほしい旨の指導があったこと。なお、指摘を受けた事項については、改善し報告願いたいこと。

(4) 予算委員会

平成 18 年度当初予算配分案を 6 月教授会に諮るために準備中であること。

(5) 学部教務委員会

4 月 10 日開催の工学部教務委員会及び 5 月 1 日開催の系内学部教務委員会の通研関連事項について、配付資料により報告があった。

(6) 百年史部局史編纂委員会

百年史部局史の編集にあたり、本部事務機構百年史編纂室から提出原稿は設置当時の名称で表記しているが、現在の分野名に変更してほしい旨の依頼があり、方針に従う旨の回答をしたこと。これに伴って、分野等の記載順が変更になるので WG で検討する旨の報告があった。

3. その他

(1) 職員及び学生の受賞について

議長から、配付資料に基づき、職員及び学生の受賞について報告があった。

(2) 受託研究員の受入れについて

議長から、配付資料に基づき、受託研究員の受入れについて報告があった。

II. 協議事項

1. 助手の任用について

議長から、ナノフォトエレクトロニクス研究分野助手候補者について、配付資料に基づき説明の後提案があり、承認した。

2. 各種委員会等委員の選出について

議長から、配付資料に基づき各種委員会等委員の選出について、提案があり承認した。

3. 平成 18 年度通研公開について

通研公開実行委員会委員長から、配付資料に基づき平成 18 年度通研公開基本構想案の説明があり、種々審議した結果、実施日を除く基本構想案を承認することとし、実施日については、委員会で再度検討し再提案することとした。

4. 通研移転にあたってのコンセプト（案）について

移転対応プロジェクト委員会委員長から、通研移転にあたってのコンセプト（案）について、配付資料に基づき説明があり、種々審議した結果、次回再提案することとし、意見がある場合は 5 月 17 日（水）まで委員長に、申し出てもらいたい旨の依頼があった。

Ⅲ. その他

1. 迷惑メール対策及びソフトウェアのライセンス契約遵守について

迷惑メール対策及びソフトウェアのライセンス契約遵守について、配付資料に基づき説明があった。

2. 次回の開催について

平成 18 年 6 月 13 日（火）14：00 から開催することとした。